

令和5年度 音楽科 評価規準(1 学年) 江戸川区立平井西小学校				
学期	単元名	評価の観点		Bの評価規準
1	どんな うたが あるかな	知識・技能	範唱を聴いて歌う学習に進んで取り組もうとしている。	◆「かもちれっしや」の範唱を聴いて歌う学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている様子の観察・歌声の聴取】 ◆「サンダーバード」などの曲の気分や、速度、拍の流れのかかわり合いから、想像したことや感じ取ったことを体の動きで表すなどして、曲や演奏の楽しさに気付いて聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【発言の内容・体の動きの観察】 ◆「ひらいた ひらいた」の旋律や拍の流れを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを聴き取りながら、歌詞の表す情景を想像したり、曲の気分を感じ取ったりして表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－①＞【発言の内容・体の動きの観察】
		思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを聴き取りながら、歌詞の表す情景を想像したり、曲の気分を感じ取ったりして表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	◆「わらわら」の範唱や演奏を聴いて歌う学習に、進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【進んでいる様子の観察・歌声の聴取】 ◆「ひらいた ひらいた」を、拍の流れにのって、歌詞の表す情景、曲の気分にした表現で歌っている。＜技－①＞【歌っている様子の観察・歌声の聴取】 ◆「かたつむり」の拍の流れやリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを聴き取りながら、歌詞の表す情景を想像したり、曲の気分を感じ取ったりして表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－②＞【発言の内容・歌声の聴取・体の動きの観察】
		主体的に学びに取り組む態度	拍の流れにのって、歌詞の表す情景や曲の気分にした表現で歌っている。	
1	リズムとなかよし	知識・技能	拍の流れにのってリズム打ちをしたり、体を動かしたり、楽しく器楽表現したりする学習に進んで取り組もうとしている。	◆拍の流れにのってリズム打ちする学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌や活動中の表情・体の動きの観察】 ◆拍の流れを体で感じながらリズム打ちを工夫し、どのようなリズムをつくるかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－①＞【リズムづくりの様子の観察・記憶カード】 ◆楽器の音色に気を付け、拍の流れにのってリズム打ちをしている。＜技－①＞【表情や歌い方、リズムうちの観察】 ◆「しろまの ジェンカ」のもつリズムに気付き、気分にした表現で歌っている。＜技－②＞【表情や歌い方、リズムうちの観察】 ◆「ジェンカ」の反復するリズムに気付き、その面白さを感じ取りながら聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【体で表しているときの表情・体の動きの観察】 ◆「わくわく キッチン」のもつリズムに気付き、歌に合わせて打っている。＜技－②＞【リズム打ちの観察】 ◆「わくわく キッチン」のもつリズムに合った動きを工夫し、どのように表すかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－②＞【リズムを試し行っている様子・体の動きの観察】
		思考・判断・表現	リズムや拍の流れ、反復や速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、リズム打ちなど表現を工夫し、どのように表すかについて思いをもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	範唱を聴いたり、簡単なリズム譜を見たりして、拍の流れにのって4分音符や8分音符のリズム打ちをしている。	
	どれみとなかよし	知識・技能	階名に興味・主心をもち、模唱や暗唱、曲に合わせて体を動かすなどの学習に進んで取り組もうとしている。	◆「どれみの うた」の音の高さに合わせて体を動かしながら聴く学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【聴いている表情・体の動きの観察】 ◆「どれみの うた」を、音の高さに合わせて体を動かしながら、曲全体にわたる気分を感じ取って聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【聴いている表情・体の動きの観察】 ◆「どれみの キャンディー」の最後の部分の音の高さと体の動きを対応させながら、表現を工夫し、どのように表すかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－②＞【体の動きの観察・発表の様子】 ◆「どれみの キャンディー」の旋律の流れや変化に合った表現で、取ったり体を動かしたりしている。＜技－①＞【歌い方や体の動きの観察・発表の様子】 ◆「ひのまる」の範唱を聴き、階名模唱や体の動きで音高を表現する活動に進んで取り組もうとしている。＜主－②＞【歌い方や体の動きの観察】 ◆「ひのまる」を正しい音程やフレーズに気を付けて歌っている。＜技－②＞【歌声の聴取】 ◆「ひのまる」を旋律のまとまりや盛り上がりを生かして、強弱などを工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－②＞【歌声の聴取】
		思考・判断・表現	旋律やフレーズを聴き取り、階名と音の高さの主係を感じ取りながら、歌唱表現や体の動きを工夫し、どのように表すかについて思いをもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	階名で模唱や暗唱をしたり、旋律の流れや変化、フレーズを生かした歌い方で歌ったりしている。	
2	いい おと みつけて	知識・技能	いろいろな音色に興味・主心をもち、音で表現する学習に進んで取り組もうとしている。	◆一つの楽器から生まれる多様な音に興味・主心をもち、表現する学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【演奏している様子の観察】 ◆楽器の音や音の出し方を変えて演奏し、その違いや面白さを感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－①＞【演奏している様子・発言の内容】 ◆身近な楽器を使って、お気に入りの音を探したり、見つけたりする学習に進んで取り組もうとしている。＜主－②＞【演奏している様子・言語活動・作品学習カード】 ◆楽器のよさや特徴を生かし、音色や強弱、リズムなどに気を付けてながら楽器を演奏している。＜技－①＞【演奏の聴取】
		思考・判断・表現	音色やリズム、強弱の違いを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	音の出し方を工夫して、楽器を演奏している。	
1・2	おんがくがいに むけて	知識・技能	歌うことに興味・主心をもち、歌唱の学習に進んで取り組もうとしている。	◆歌うことに興味・主心をもち、歌唱の学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている様子の観察】
		思考・判断・表現	楽曲の気分を感じ取り、思いをもって演奏している。	◆音楽会で演奏する合奏曲について、反復や強弱などの音楽の要素を理解し、その働きが生み出すよさを感じ取りながら演奏している。＜思考・判断・表現－①＞【演奏している様子・言語活動・作品や学習カード】
		主体的に学びに取り組む態度	身近な楽器に親しみ、音色に気を付けて簡単なリズムや旋律を演奏できる。自分の歌声及び発音に気を付けて歌うことができる。	◆きれいなやさしい声で、歌うことができる。＜技－①＞【演奏の聴取】 ◆自分が担当する楽器について、基礎的な演奏技法を身に付けて演奏している。＜技－②＞【演奏の聴取】
2	おとで よびかけっこ	知識・技能	音色やリズム、強弱などを生かした表現に興味・主心をもち、仕組みを生かして音楽をつくる活動に進んで取り組もうとしている。	◆いい音や面白い音を生かして呼びかけ合う活動に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【演奏している様子】 ◆音色やリズム、強弱、問いと答えなどを生かし、どのように演奏するかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－①＞【演奏している様子・発言の内容】 ◆「にうんきんく」の問いと答えを聴き取り、曲の気分を感じ取り、曲の楽しさに気付いたりしながら、味わって聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【活動の様子・言語活動】 ◆音の出し方やリズムに気を付けて、仕組みを生かし、簡単な音楽をつづけている。＜技－①＞【演奏している様子】
		思考・判断・表現	音色やリズム、強弱、問いと答えなどを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	音の出し方やリズムに気を付けて、楽器で問いかけたり答えたりしている。	

令和5年度				音楽科 評価規準(1 学年) 江戸川区立平井西小学校	
学期	単元名	評価の観点		Bの評価規準	
3	ようすを おんがくで	知識・技能	曲の気分を感じ取って聴いたり、情景を思い浮かべながら表現を工夫したりする学習に、進んで取り組もうとしている。	◆「どんな動物が出てくるのか想像しながら、進んで」おどる こねこ」を聴こうとしている。＜主－①＞【発音の内容・思考・判断・表現賞の様子】 ◆「すずめが ちゅん」の聴鳴を聴き、歌詞調や音の強さに進んで取り組もうとしている。＜主－②＞【歌っている様子】 ◆「おどる こねこ」の「問いと答え」に合わせて体を動かす。音楽を形づくっている要素を感じ取って聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【体の動き・表情】 ◆「すずめが ちゅん」を、それぞれの動物のイメージに合った歌い方を考えて表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－①＞【発音や表現の内容】 ◆「おどる こねこ」のAとBやコードの、音楽の特徴の違いを聴き取り、拍の流れや音楽の特徴に応じて体を動かしながら、音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取って聴いている。＜思考・判断・表現－②＞【AとBやコードの違いを生かした体の動き・発音の内容】 ◆「すずめが ちゅん」の歌詞のイメージに合った音の長さに気を付けて、旋律を演奏している。＜技－①＞【音の出し方・演奏の仕方】 ◆「すずめが ちゅん」に合わせて考えたお話のイメージと歌い方や強弱、音色(もつとあそぼう)を結び付けて表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－②＞【歌い方・音楽材の選び方や奏法・発音の内容】 ◆「おもちゃの へんたい」が何をしているか想像しながら、進んで曲を聴こうとしている。＜主－③＞【発音の内容・思考・判断・表現賞の様子】 ◆「おもちゃの チャチャチャ」の聴鳴を聴き、歌詞調に進んで取り組もうとしている。＜主－②＞【歌っている様子】 ◆「おもちゃの へんたい」の、楽器の音色や旋律の反復、コードの部分の特徴を聴き取り、拍の流れや音楽の特徴に応じて体を動かしながら、音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取って聴いている。＜思考・判断・表現－③＞【拍の流れや楽器の音色、コードの気分を生かした体の動き・発音の内容】 ◆「おもちゃの チャチャチャ」の歌詞の表す情景を思い浮かべ、言葉とリズムのかかわりを意識しながら表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－③＞【体の動き・相談の内容】 ◆「拍の流れにのり、自分たちで考えた体の動きをしながら「おもちゃの チャチャチャ」を歌っている。＜技－②＞【体の動き・歌っている様子】	
		思考・判断・表現	歌詞の表す情景やイメージと速度や強弱、言葉のもつ拍感等を結び付けて表現を工夫し、どのように表すかについて思いをもっている。		
		主体的に学びに取り組む態度	拍の流れに乗って、歌詞の表す情景や曲の気分にあった表現で、歌ったり演奏したり音楽に合わせて体を動かしたりしている。		
3	ききあって あわせて	知識・技能	交互唱や打楽器を使った表現に興味・主心をもち、歌唱の学習に進んで取り組もうとしている。	◆「もりの くまさん」の交互唱から問いと答えを聴き取り、その面白さを感じ取りながら歌い方を工夫し、どのように表現を楽しむかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－①＞【歌い方・発表の様子】	
		思考・判断・表現	音楽を形づくっている旋律や問いと答えなどの要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の表す情景や気持ちを想像したり、曲の気分を感じ取ったりして表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	◆「もりの くまさん」を特徴付けている「問いと答え」を生かしながら、曲の気分にあそびたい歌い方で歌っている。＜技－①＞【歌声の聴き取り・発音の内容】 ◆「フルーツ ケーキ」の交互唱に興味・主心をもち、歌唱や打楽器を取り入れたリズム遊びの学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌唱表現・リズム表現の様子】 ◆「3拍子の流れにのって、自分の考えたフルーツを拍にあてはめたことによるよさや面白さを感じ取りながら表現を工夫し、どのように言葉をあてはめるかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－②＞【表現の聴き取り・学習カードなど】 ◆「友達と声を聴き合いながら、拍の流れにのって言葉のリズムアンサンブルをしている。＜技－②＞【表現の聴き取り】	
		主体的に学びに取り組む態度	歌詞の表す情景や気持ち、曲の気分にあった表現で歌ったり、声を合わせて歌ったりなど、基礎的な技能を身に付けて歌っている。		

令和5年度				音楽科 評価規準（2 学年）	江戸川区立平井西小学校
学期	単元名	評価の観点		Bの評価規準	
1	音楽に合わせて	知識・技能	拍の流れや旋律の動き、特徴のあるリズムなどを聴き取り、曲の気分を感じ取って、体などを動かしながら聴く学習に進んで取り組もうとしている。	◆「ジェッデン デデン」などの曲の気分を感じ取ったり、拍の流れを聴き取ったりして聴く学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【思考・判断・表現賞の様子の観察】 ◆「としんドーイ」などの、拍の流れや繰り返すリズムを聴き取り、聴き取ったことや感じ取ったことを体の動きで表すなどして、曲の楽しさに気付いて聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【表現している姿の観察・発言の内容】 ◆「小さな はたけ」の旋律を聴き取り、曲の気分を感じ取りながら、曲想や歌詞にふさわしい歌い方や身振りを工夫し、どのように表すかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－①＞【表現している様子の観察・発言の内容】 ◆「小さな はたけ」の歌詞の内容に合った身振りや歌い方で歌っている。＜技－①＞【表現している姿の観察】	
		思考・判断・表現	曲の気分を感じ取りながら、曲想や歌詞にふさわしい表現を工夫し、どのように表すかについて思いをもっている。		
		主体的に学びに取り組む態度	曲の気分にあった表現で歌っている。		
1	歌でよびかけっこ	知識・技能	交互唱の表現に興味・主心をもち、歌唱の学習に進んで取り組もうとしている。	◆呼びかけこの歌を、表情豊かに歌ったり体を動かしながら歌ったりする活動に、進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている様子や表情の観察】 ◆互いの声を聴き合って、「山びこ ごっこ」の強弱や歌い方、体の動きを工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－②＞【歌っている様子や表情・体の動きの観察・工夫内容の聴取】 ◆互いの歌声を聴き合い、曲の気分にあった表現で「かくれんぼ」を歌っている。＜技－①＞【歌っているときの様子・歌声の聴取】 ◆交互唱の面白さを感じ取り、「かくれんぼ」の情景を思い浮かべながら歌い方を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－①＞【歌っているときの様子や表情の観察・発言の内容】	
		思考・判断・表現	交互唱による問いと答えの面白さを感じ取ったり、歌詞の表す情景にふさわしい表現を工夫したりしながら、どのように歌うかについて思いをもっている。		
		主体的に学びに取り組む態度	互いに聴き合いながら、歌詞の表す情景や気持ちに合った表現で、自分の歌声や発音に気を付けて交互唱をしている。		
1	はくの ながれとリズム	知識・技能	2拍子や4拍子の拍の流れにのって、歌ったりリズム遊びをしたり、リズムをつくったりする学習に進んで取り組もうとしている。	◆音符の長さに合わせて歌ったり、体を動かしたりしている。＜技－②＞【表現しているときの体の動きを観察】 ◆拍の流れにのって、言葉のリズムの面白さを感じ取りながら、鳴き声などのリズムを工夫し、どのように表すかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－②＞【発表の様子・表現しているときの表情の観察】 ◆拍の流れにのり、手拍子をしたり、リズムを言葉で表現したり、リズムをつくったりする学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【リズムや言葉での表現の観察】 ◆拍の流れを意識してリズムをつくったり、反復や問いと答えを生かして表現したりしている。＜技－③＞【声や手拍子でのリズム表現の様子の観察】 ◆拍の流れを意識して鳴き声のリズムをつくったり、反復や問いと答えを生かして表現したりしている。＜技－③＞【声や打楽器での表現の様子の観察】	
		思考・判断・表現	2拍子や4拍子の拍の流れやリズム、速度の変化や反復、問いと答えを聴き取り、それが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、歌や手拍子、言葉のリズムなどをどのように表すかについて思いをもっている。		
		主体的に学びに取り組む態度	2拍子や4拍子の拍の流れや言葉のリズムを意識して、歌ったりリズムや掛け声をつくったりしている。		
1	楽器でドレミ	知識・技能	階名や器楽表現に興味・主心をもち、進んで楽器を演奏したり歌ったりするなど、楽しく音楽活動に取り組もうとしている。	◆身近な鍵盤楽器を用いて、旋律を演奏することに進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【演奏の様子の観察】	
		思考・判断・表現	互いの歌声や楽器の音の響き、旋律やフレーズ、問いと答えを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら表現を工夫し、どのように表すかについて思いをもっている。	◆問いと答えなどを用いた音楽の面白さに気付く、自分の考えや願いをもって簡単な音楽をつくる工夫をしている。＜思考・判断・表現－②＞【演奏の様子】 ◆身近な楽器に親しみ、拍の流れやフレーズに気を付けて「かえるの がっしょう」の旋律を演奏している。＜技－①＞【音の出し方の観察・演奏の様子】 ◆「かえるの がっしょう」を、互いの歌声や楽器の響きを聴き合い、合わせるよさや楽しさに気付く、どのように演奏するかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－①＞【声の出し方や演奏の観察・発言の内容】	
		主体的に学びに取り組む態度	階名唱に親しんで歌ったり、互いの楽器の音を聴き合い、音をそろえて演奏したりするなどの基礎的な技能を身に付けて演奏している。		
1・2	音楽会にむけて	知識・技能	歌うことに興味・主心をもち、歌唱の学習に進んで取り組もうとしている。	◆歌うことに興味・主心をもち、歌唱の学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている様子の観察】	
		思考・判断・表現	楽曲の気分を感じ取り、思いをもって演奏している。	◆音楽会で演奏する合奏曲について、反復や強弱などの音楽の要素を理解し、その動きが生み出すよさを感じ取りながら演奏している。＜思考・判断・表現－①＞【演奏している様子・言語活動・作品や学習カード】	
		主体的に学びに取り組む態度	身近な楽器に親しみ、音色に気を付けて簡単なリズムや旋律を演奏できる。自分の歌声及び発音に気を付けて歌うことができる。	◆きれいなやさしい声で、正しい音程で歌うことができる。＜技－①＞【演奏の聴取】 ◆自分が担当する楽器について、基礎的な演奏技法を身に付けて演奏している。＜技－②＞【演奏の聴取】	
2	歌うの大好き	知識・技能	自分の歌声や発音に気を付け、歌詞の表す情景や気持ちや想像したり、曲の気分を感じ取ったりし、思いをもって歌う学習に進んで取り組もうとしている。	◆リズムにのって、自分の歌声や発音に気を付けながら、「朝の リズム」を歌う学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている様子や表情の観察・動きの観察】 ◆「朝の リズム」を、拍の流れにのってリズム打ちを入れたながら、自分の歌声や発音に気を付けて歌っている。＜技－①＞【歌っている様子や表情の観察・歌声の聴取】 ◆「虫のこえ」の旋律の流れやフレーズを聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の表す情景を想像して表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－①＞【演奏している様子・発言・記述の内容】 ◆歌詞の表す情景や気持ちに合った表現で「虫の こえ」を歌っている。＜技－②＞【演奏している様子・歌声の聴取】 ◆楽器や音素材を使って表現した「虫の声」の音色やリズムを聴き取り、その面白さを感じ取りながら、歌詞の表す情景を想像して表現を工夫し、どのように表すかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－②＞【演奏している様子・音】	
		思考・判断・表現	旋律の流れやフレーズを聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の表す情景を想像して表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。		
		主体的に学びに取り組む態度	歌詞の表す情景や気持ち、曲の気分にあった表現で歌ったり、自分の歌声や発音に気を付けて歌ったりしている。		
2	おまつりの 音楽	知識・技能	日本のお祭りや太鼓の音楽に興味・主心をもち、思考・判断・表現賞の学習に進んで取り組もうとしている。	◆「村まつり」のお祭りの気分を表すリズムを聴き取り、その面白さを感じ取りながら、はずむように歌うなど歌い方を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－①＞【歌っている様子の観察・歌声の聴取】 ◆「村まつり」を、曲の気分にあふさわしい表現で、はずんで歌っている。＜技－①＞【歌っている様子の観察・歌声の聴取】 ◆和太鼓の音楽に興味・主心をもち、思考・判断・表現賞の学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【思考・判断・表現賞の様子の観察】 ◆それぞれの音楽を特徴付けているリズムや太鼓の音色、反復やかけ合いなどを聴き取り、演奏の楽しさに気付いて聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【聴いている姿の観察・発言の内容】	
		思考・判断・表現	曲のもつリズムなどを聴き取って、それらの動きが生み出す面白さを感じ取りながら、表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。		
		主体的に学びに取り組む態度	範唱を聴いて歌ったり、曲の気分にあふさわしい表現で歌ったりしている。		
3	ようすを 音楽で	知識・技能	歌詞の表す情景や気持ちを想像したり、曲の気分や仕組みの面白さを感じ取ったりして思いをもって学習に取り組もうとしている。	◆聞こえてくる楽器の音色に気を付けて聴いたり、曲の気分や情景を想像したりして、「◎そりすべり」を聴く活動に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【聞こえてくる音と様子をつなげた発音の内容】 ◆「そりすべり」の打楽器のリズムを聴き取り、合わせてリズムを打ったり、音に合わせて体を動かしたりして、音色や反復の面白さを感じ取ったり、様子を想像したりしながら、曲の楽しさに気付いて聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【打楽器のリズムに合わせたリズム打ち・音色の楽しさを感じた体の動き】 ◆汽車の様子を想像して、繰り返しを感じながら歌う学習に進んで取り組もうとしている。＜主－②＞【歌っている様子や身体表現の様子】 ◆「汽車は 走る」を情景に合った表現で、友達や楽器の音を聴きながら合奏している。＜技－②＞【繰り返しを生かした合奏】 ◆「しゅっぱつ」のリズムの繰り返しや、楽器の音色、速度や強弱の変化など音楽を形づくっている要素のかかわり合いから、想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽しさに気付いて聴いている。＜思考・判断・表現－②＞【聴いている様子・発言の内容】	
		思考・判断・表現	情景を想像して、音色や強弱、速度を工夫し、どのように表すかについて思いをもっている。		
		主体的に学びに取り組む態度	基礎的な技能を身に付け、情景にあふさわしい表現で、歌ったり演奏したり体を動かしたりしている。		

令和5年度 音楽科 評価規準（ 2 学年） 江戸川区立平井西小学校				
学期	単元名	評価の観点		Bの評価規準
3	みんなで合わせて	知識・技能	友達と声や音を合わせ、リズムにのって表現することに興味・主心もち、進んで学習に取り組もうとしている。	◆「ウンパッパ」を3拍子の流れにのって歌ったり、体を動かしながら歌ったりしている。＜技－①＞【歌っている様子・体を動かす様子】 ◆「ティニックリング」の3拍子の流れを聴き取り、拍の流れに合わせて体を動かしながら、曲の気分を感じ取って聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【体を動かす様子】 ◆互いの声を聴き合い、旋律を重ね合わせて「ウンパッパ」を歌っている。＜技－②＞【歌い合わせる様子・響き】 ◆「チャチャ マンボ」「マンボ ナンバー ファイブ」を、リズムにのって体を動かしたり、歌ったり、掛け声を入れたりする活動に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている表情・体を動かす様子】
		思考・判断・表現	歌詞や曲想にふさわしい音色を工夫し、どのように表現するかについて思いをもっている。	◆「チャチャ マンボ」のリズムや楽器の音色の面白さを感じ取って、楽器を選択したり、歌詞に合わせて表現を工夫したりして、どのように表すかについて自分の考えや願いをもっている。＜思考・判断・表現－①＞【楽器の選択や演奏している様子】
		主体的に学びに取り組む態度	拍の流れにのって、歌ったりリズムを演奏したりして、友達と声や音を合わせて表現している。	

令和5年度 音楽科 評価規準(3 学年) 江戸川区立平井西小学校				
学期	単元名	評価の観点		Bの評価規準
1	すてきな声で	知識・技能	歌唱の表現に興味・主心をもち、歌唱の学習に進んで取り組もうとしている。	◆「春の小川」の歌詞の内容、曲想にふさわしい表現を工夫し、思いや意図をもって歌う学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている様子の観察・発言の内容】 ◆「この山光る」の旋律の流れを聴き取り、そのよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞
		思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想にふさわしい表現などを工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	【歌っている様子・学習シーートの記述・発言の内容】 ◆「この山光る」を、発音の仕方やブレスに気を付けて、曲想にふさわしい自然で無理のない歌い方で歌っている。＜技－①＞【歌声の聴取】 ◆互いの歌声や、伴奏の響き、それぞれの曲の旋律の特徴を感じ取りながら表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－②＞【歌っている様子・歌声の聴取】
		主体的に学びに取り組む態度	歌詞の内容、曲想にふさわしい表現で歌ったり、自然で無理のない歌い方で歌ったりするなどの基礎的な技能を身に付けて歌っている。	
1	楽ふとドレミ	知識・技能	範奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして、歌う学習や演奏する学習に進んで取り組もうとしている。	◆「キラキラおひさま」の範奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして、歌う学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【表情や動きの観察】 ◆「キラキラおひさま」の範奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして、奏法を身に付け演奏している。＜技－①＞【演奏している様子・音の聴取】 ◆「ドレミの歌」の音階や調を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、強弱などの表現を工夫し、どのように歌うかについて、自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【歌い方、動作の聴取や見取り】
		思考・判断・表現	旋律、音階や調、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願い、意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	範奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして、歌ったり演奏したりしている。	
1	くり返して重ねて	知識・技能	リズムによって曲想にふさわしい表現を工夫し、思いや意図をもって演奏する学習に進んで取り組もうとしている。	◆リズムによって「まほうのチャチャチャ」の曲想にふさわしい表現を工夫する学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている様子や表情の観察・動きの観察】 ◆「まほうのチャチャチャ」のリズムの特徴や音の重なり、反復などに気づき、打楽器の効果を感じ取って聴く。＜思考・判断・表現－①＞【聴いている様子や表情の観察・動きの観察・記述の内容】 ◆友達や楽器の音や伴奏を聴きながら、自分の音を合わせて「まほうのチャチャチャ」を演奏している。＜技－①＞【演奏している様子・音の出し方の聴取】 ◆互いの楽器の音、リズム、副次的な旋律、反復や音の重なりなどのよさや面白さなどを感じ取りながら、「まほうのチャチャチャ」の合奏の表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【演奏の様子・発言・記述の内容】 ◆「まほうのチャチャチャ」の楽器の音色に気を付けて、旋律楽器や打楽器を演奏している。＜技－②＞【演奏している様子・音の出し方の聴取】
		思考・判断・表現	リズム、音の重なり、反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、曲にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	曲想にふさわしい表現で演奏したり、楽器の音色に気を付けて、旋律楽器や打楽器を演奏している。	
1・2	音楽会にむけて	知識・技能	歌唱の表現に興味・主心をもち、歌唱の学習に進んで取り組もうとしている。	◆歌唱の表現に興味・主心をもち、歌唱の学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている様子の観察】
		思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想にふさわしい表現などを工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	◆音楽会で演奏する合奏曲について、反復や強弱などの音楽の要素を理解し、その働きが生み出すよさを感じ取りながら思いや意図をもって演奏している。＜思考・判断・表現－①＞【演奏している様子・言語活動・作品や学習カード】
		主体的に学びに取り組む態度	範奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして、歌ったり演奏したりしている。音色に気を付けて旋律楽器及び打楽器を演奏したり音を合わせて演奏したりするなどの基礎的な技能を身に付けている。	◆頭声の発声で、正しい音程で歌うことができる。＜技－①＞【演奏の聴取】 ◆自分が担当する楽器について、基礎的な演奏技法を身に付けて演奏している。＜技－②＞【演奏の聴取】
2	せんりつと音色	知識・技能	それぞれの曲の旋律の反復や変化、楽器の音色の特徴に興味・主心をもち、聴いたり表現したりする学習に進んで取り組もうとしている。	◆楽器の音色、旋律の反復や変化を言葉で表すなどして、「ユモレスク」の曲の特徴や演奏のよさに気付いて聴く学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【発言や記述の内容】 ◆バイオリンの音色、旋律の反復や変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、「ユモレスク」の曲全体にわたる曲想とその変化を感じ取って聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【行動の観察・記述の内容】
		思考・判断・表現	旋律の反復や変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想にふさわしい表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。	◆「白鳥」の、チェロの音色や旋律、ピアノの音型の反復などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、音楽を形づくっている要素のかかわり合いによってつくられる曲の構造に気を付けて聴いている。＜思考・判断・表現－②＞【発言や記述の内容】 ◆「白鳥」の、チェロの音色や旋律、ピアノの音型の反復などを聴き取り、曲想とその変化や音楽を形づくっている要素のかかわり合いから、想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、曲の特徴や演奏のよさに気付いて聴いている。＜思考・判断・表現－③＞【発言や記述の内容】 ◆「森の子もり歌」の、旋律の反復や変化に興味・主心をもち、曲想にふさわしい表現を工夫し、思いや意図をもって歌ったり演奏したりする学習に進んで取り組もうとしている。＜主－②＞【発言や記述の内容】 ◆「森の子もり歌」の、「こもりうた」「あさのうた」の歌詞から様子を思い浮かべ、「ピラロ ルラ」の部分にふさわしい歌い方で歌っている。＜技－①＞【発言の内容・行動観察】 ◆「森の子もり歌」の、「ピラロ ルラ」と「よふけのもりなきえる」の部分の歌詞の内容、曲想にふさわしいそれぞれのフレーズの表現を工夫し、どのように表現するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【表情や動きの観察・発言の内容】 ◆互いの歌声やリコーダー、伴奏を聴きながら、自分の音を合わせて「森の子もり歌」を演奏している。＜技－②＞【表情や動きの観察・記述の内容】
		主体的に学びに取り組む態度	歌詞の内容、曲想にふさわしい表現で歌ったり、リコーダーの音色に気を付けて演奏したり、友達や歌声を聴きながら、自分の音を合わせて演奏したりするなどの、基礎的な技法を身に付けて表現している。	
2	世界の歌めぐり	知識・技能	日本や世界の子どもの歌に興味・主心をもち、音楽表現や思考・判断・表現賞の学習に自ら取り組もうとしている。	◆国内外の遊び歌に興味・主心をもち、表現や思考・判断・表現賞の学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【発言の内容・表情や体の動きの観察】 ◆「陽気なかじや」の旋律を聴きながら、拍の流れによって手合わせをしている。＜技－①＞【体の動きの観察】 ◆拍の流れによって「陽気なかじや」のリコーダーの旋律を演奏している。＜技－②＞【演奏の聴取・観察】 ◆「日本や世界の子ども」の、全体にわたる曲想を感じ取り、各曲の共通点や相違点に気付きながら聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【発言の内容・思考・判断・表現賞時の観察】 ◆「雪のおどりの」短調の旋律や輪舞曲の響きに主心をもち、進んで活動に取り組もうとしている。＜主－②＞【表情や演奏の様子・観察】 ◆楽器の組み合わせを工夫して、どのように「雪のおどりの」伴奏をつくるかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【楽器の選択と組み合わせの観察】 ◆「マンガン、雨とおどりの」リズムに合った楽器を選び、組み合わせを工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－②＞【楽器の選択と組み合わせの観察】 ◆「マンガン、雨とおどりの」の曲の特徴を生かし、自分の歌声や楽器の音に気を付けて演奏している。＜技－③＞【演奏の聴取】 ◆日本や世界の歌に主心をもち、各曲の特徴に気付きながら進んで表現しようとしている。＜主－③＞【発言の内容・演奏時の表情の観察】
		思考・判断・表現	リズムや楽器の音色の特徴を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	拍の流れによって、自分の歌声や楽器の音に気を付けて演奏している。	

令和5年度 音楽科 評価規準（3 学年）江戸川区立平井西小学校				
学期	単元名	評価の観点		Bの評価規準
3	えんそうのくふう	知識・技能	曲想にふさわしい表現を工夫し、思いや意図をもって演奏する学習に進んで取り組もうとしている。	◆「せいじやの行進」の範唱奏を聴いて曲の感じをとらえ、演奏する学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【表情や演奏の様子の観察】
		思考・判断・表現	互いの楽器の音、リズム、主な旋律や副次的な旋律の動き、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、合奏の表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	◆「せいじやの行進」のリズムや楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【発言の内容・表情の観察】 ◆友達や楽器の音やパートの動きを聴きながら、自分の音に合わせて「せいじやの行進」を合奏している。＜技－②＞【演奏の聴取】 ◆曲に合った楽器を選んで、パートの役割や曲想にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【発言の内容・演奏の様子の観察】
		主体的に学びに取り組む態度	音の重なりやパートの役割を意識し、拍の流れにのって、互いに聴き合いながらふさわしい音で楽器を演奏している。	
3	音楽のききどころ	知識・技能	曲想とその変化、曲の構造に興味・主心を持ち、思考・判断・表現賞の学習に進んで取り組もうとしている。	◆二つの曲の雰囲気や味わいながら、楽器の音色や旋律などからくる音楽の特徴に気付いて聴く学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【表情や体の動きの観察・発言の内容】 ◆「メヌエット」の楽器の音色や旋律、強弱の変化など、音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽を形づくっている要素のかかわり合いによってつくられる楽曲の構造に気を付けて聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【発言や記述の内容】 ◆「ファランドール」の二つの旋律の動きに注目しながら、音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽を形づくっている要素のかかわり合いによってつくられる曲の構造に気を付けて聴いている。＜思考・判断・表現－②＞【発言や記述の内容・表情や体の動きの観察】
		思考・判断・表現		
		主体的に学びに取り組む態度	楽器の音色や旋律の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、曲想とその変化を感じ取ったり、曲の構造に気付いたりして味わって聴いている。	
3	気持ちを合わせて	知識・技能	アンサンブルに興味・主心を持ち、友達と主わりながら、学習に進んで取り組もうとしている。	◆曲に主心をもって、意欲的に歌ったり、パートの旋律を練習したりして、学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【発言の内容・表情観察】 ◆音の響きや音色の違いを感じ取りながら、楽器を選んでアンサンブルを工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【発言の内容・演奏の様子の観察】 ◆グループでめあてを考え、感想や意見を出し合い、よりよい表現を目指してアンサンブルを工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－②＞【発言の内容・演奏の表現観察】 ◆音の重なりによる響きを聴き合いながら、音のバランスに注意し、曲の特徴を生かして演奏している。＜技－①＞【演奏の聴取】
		思考・判断・表現	互いに聴き合い、響きを感じ取りながら、曲想に合った歌い方や音色、演奏の仕方などを工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	互いの声や楽器の音をききながら、自分の担当する楽器の音色やその美しい響きを生かして演奏している。	

令和5年度 音楽科 評価規準（４学年） 江戸川区立平井西小学校				
学期	単元名	評価の観点		Bの評価規準
1	ひびけ歌声	知識・技能	呼吸法及び発声の仕方に気を付けて自然で無理のない声で歌ったり、各曲の曲想や声の響きの特徴を感じ取って聴いたりする学習に、進んで取り組んでいる。	◆呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「フバボ」を歌う学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている様子・顔の表情・体の動き等の観察】 ◆歌声に気を付け、曲想にふさわしい歌い方で「フバボ」を歌っている。＜技－①＞【体の動きの観察・表現内容の聴取】 ◆「フバボ」の音色、旋律、フレーズ、音の重なり、間いと答えを聴き取りながら、歌詞の内容や曲想にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の思いや意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【練習や発表の観察・発言の内容】 ◆「フバボ」の音の重なりや間いと答えの面白さを味わいながら、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌っている。＜技－②＞【歌っている様子・体の動きの観察】
		思考・判断・表現	音色、旋律、フレーズ、音の重なり、間いと答えを聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	自然で無理のない、響きのある歌い方で、友達と声を合わせて歌っている。	
1	ひょうしと せんりつ	知識・技能	拍の流れを聴き取り、拍子の違いを感じ取りながら、積極的に音楽に合わせて身体反応したり、生き生きとした歌唱表現や音楽表現の学習に進んで取り組もうとしている。	◆「エーデルワイス」の拍の流れに合わせてリズム打ちをしたり、歌ったりしている。＜技－①＞【歌っている表情や体の動きの観察】 ◆「エーデルワイス」を拍の流れにのり、旋律の反復や変化を生かして表現を工夫し、どのように表すかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【歌っている様子・体の動きの工夫内容の見取り】 ◆「エーデルワイス」を、互いのパートを聴き合いながら、自分の音を友達の音と調和させて演奏している。＜技－②＞【演奏している様子・演奏の聴取】 ◆メスエントの拍の流れを聴き取り、その動きが生み出すよさや旋律とのかかわりを体の動きで表しながら聴いている。＜思考・判断・表現－②＞【拍の流れや曲想に合った体の動き】 ◆拍の流れによって、速度や強弱の変化による表現の面白さを感じ取り、どのように表すかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－②＞【歌っている様子や体の動きの観察】
		思考・判断・表現	拍の流れ、速度、強弱、反復、変化などを聴き取り、拍子の違いを感じ取りながら、旋律のまとまりや変化を生かした演奏の工夫をしたり、指揮をしたりして、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	拍子の違いや、旋律のまとまり、反復や変化に気を付けて演奏したり、体を動かしたりしている。	
2	せんりつと音色	知識・技能	曲に合った歌唱表現に興味・主心をもち、歌う学習に進んで取り組もうとしている。	◆「ゆかいに歩けば」のスタカートやレガートの動きに目を向け、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている様子・顔の表情・発声の仕方】 ◆互いの歌声、主な旋律や副次的な旋律、伴奏の響きを聴きながら、「ゆかいに歩けば」を曲の気分にした表現で歌っている。＜技－①＞【歌っている様子・歌声の聴取】 ◆「とんひ」の旋律の流れやフレーズ、強弱の変化に目を向け、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、曲想にふさわしい自然で無理のない歌い方で歌っている。＜技－②＞【歌っている様子・歌声の聴取】 ◆互いの歌声、主な旋律や副次的な旋律、音の重なりや間いと答えを聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【歌っている様子・歌声の聴取・発言】
		思考・判断・表現	互いの歌声や、音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、歌詞の内容や曲想にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして、歌詞の内容、曲想にふさわしい表現や、自然で無理のない歌い方で、声を合わせて歌っている。	
1・2	音楽会にむけて	知識・技能	歌唱の表現に興味・主心をもち、歌唱の学習に進んで取り組もうとしている。	◆歌唱の表現に興味・主心をもち、歌唱の学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている様子の観察】 ◆音楽会で演奏する合奏曲について、反復や強弱などの音楽の要素を理解し、その動きが生み出すよさを感じ取りながら思いや意図をもって演奏している。＜思考・判断・表現－①＞【演奏している様子・言語活動・作品や学習カード】 ◆頭声の発声で、正しい音程で歌うことができる。＜技－①＞【演奏の聴取】 ◆自分が担当する楽器について、基礎的な演奏技法を身に付けて演奏している。＜技－②＞【演奏の聴取】
		思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想にふさわしい表現などを工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして、歌ったり演奏したりしている。音色に気を付けて旋律楽器及び打楽器を演奏したり音を合わせて演奏したりするなどの基礎的な技能を身に付けている。	
3	音楽のききどころ	知識・技能	曲想とその変化、曲の特徴に興味・主心をもち、思考・判断・表現賞の学習に進んで取り組もうとしている。	◆曲全体にわたる曲想とその変化を感じ取って聴く学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【行動の観察・発言の内容】 ◆旋律、速度、強弱、音色を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽を形づくっている要素のかかり合いによってつくられる楽曲の構造に気を付けて聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【発言や記述の内容】
		思考・判断・表現		
		主体的に学びに取り組む態度	旋律、速度、強弱、音色を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、曲の構造に気を付けたり、曲の特徴や演奏のよさに気付いたりして、味わって聴いている。	
3	気持ちを合わせて	知識・技能	曲の特徴に主心をもち、自分自身の意図を表現に生かす学習に進んで取り組もうとしている。	◆範奏（唱）を聴いて、同じように演奏したいという思いや意図をもちながら、曲に親しみ、学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【演奏している（歌っている）様子や表情の観察】 ◆曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【表情や体の動きの観察・音の出し方の聴取】 ◆友達（歌声）に耳を傾け、みんなの音（声）と合わせて演奏したり、伴奏や他のパートを聴いて演奏したりしている。＜技－①＞【表情や体の動きの観察・音（声）の出し方の聴取】 ◆曲の山を意識して強弱を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－②＞【発言・音の出し方の聴取】
		思考・判断・表現	曲の感じをつかみ、曲に合った演奏の仕方を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	リズムや音程、強弱に気を付けて、曲想を生かした演奏をしている。	

令和5年度 音楽科 評価規準（5 学年） 江戸川区立平井西小学校				
学期	単元名	評価の観点		目の評価規準
1	音の重なりとひびき	知識・技能	音の重なり合う美しさを求め、友達と協力しながら演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	◆「茶色的小びん」の低音の動きを聴き取り、その効果を感じ取りながら演奏している。＜思考・判断・表現－①＞【発言の内容・表情や体の動きの観察】「こきょうの人々」の主旋律の流れを感じ取り、音程やリズムに気を付けて歌っている。＜技－①＞【歌っている様子の観察・声の聴取】 ◆「こきょうの人々」和音の響きの変化を聴き取りながら、全体と調和するように演奏している。＜技－②＞【演奏の様子の観察・演奏の聴取】 ◆友達と協力しながら、「こきょうの人々」のよりよい音の重なり合いの追求に、主体的に取り組もうとしている。＜主－①＞【発言の内容・活動の様子の観察】 ◆ハ長調の和音や低音の響きや変化を感じ取りながら、友達の表現のよいところを見つたり、自ら工夫したりして、「こきょうの人々」をどのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－②＞【発言や記述の内容】
		思考・判断・表現	声や楽器の音のかかり合いによって生み出される様々な響きを感じ取ったり、和声の美しい響きを味わったりして、表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	旋律の流れ、低音や和音のはたらきなどの要素や、それらの相互のかかりをとらえて演奏している。	
1	アンサンブルのみりよく	知識・技能	アンサンブルに興味・主心をもち、歌唱や思考・判断・表現賞の学習に主体的に取り組もうとしている。	◆人の声には、様々な種類や特徴があることを理解し、そのよさや美しさなどを感じ取って聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【発言や記述の内容】 ◆「ハロー・シャイニング ブルー」の範囲を聴き、同じように歌いたいという思いや願いをもって、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている様子の観察・歌声の聴取】 ◆「ハロー・シャイニング ブルー」の歌詞の表す情景や気持ちや想像し、曲想を生かした表現を工夫しながら、どのように歌うかについて、自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【歌っている様子の観察・歌声の聴取】 ◆友達の歌声に耳を傾け、声を合わせて歌ったり、伴奏や他のパートを聴いたりしながら、自然で無理のない響きのある歌い方で「ハロー・シャイニング ブルー」を歌っている。＜技－①＞【歌っている様子の観察・歌声の聴取】 ◆旋律の重なりや掛け合いを生かした表現の工夫をしながら「ハロー・シャイニング ブルー」をどのように歌うかについて、自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－②＞【話し合いの内容・歌っている様子の観察・歌声の聴取】 ◆歌詞の内容や曲の構成を受け止め、自分の声と友達の声を調和させながら、遠くへ響く美しい声で「ハロー・シャイニング ブルー」を二部合唱している。＜技－②＞歌っている様子の観察・歌声の聴取 ◆オーケストラの響きを味わいながら、曲想とその変化などの特徴を感じ取って聴く学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－②＞【思考・判断・表現賞時の表情の観察・記録】 ◆「行進曲風」の、個々の楽器、あるいは同じ仲間の楽器の音色の特徴を聴き分けたり、旋律の反復や変化を聴き取ったりして、それぞれの生み出すよさや面白さを意識しながら、演奏を形づくっている要素のかかり合いによってつづられる曲の構造を聴いている。＜思考・判断・表現－②＞【演奏の様子の観察・演奏の聴取】 ◆歌唱の表現に興味・主心をもち、歌唱の学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている様子の観察】
		思考・判断・表現	曲の仕組みを理解し、歌詞の曲想を生かした表現を工夫しながら、どのように歌ったり演奏したりするかについて、思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	主な旋律や副次的な旋律、全体の響き、伴奏を聴きながら、拍の流れにのり、自分の声を友達の声と調和させて合唱をしている。	
1・2	音楽会にむけて	知識・技能	歌唱の表現に興味・主心をもち、歌唱の学習に主体的に取り組もうとしている。	◆音楽会で演奏する合奏曲について、反復や強弱などの音楽の要素を理解し、その動きが生み出すよさを感じ取りながら思いや意図をもって演奏している。＜思考・判断・表現－①＞【演奏している様子・言語活動・作品や学習カード】 ◆歌詞の内容や曲想を生かした表現で歌ったり、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌っている。＜技－①＞【演奏の聴取】 ◆自分が担当する楽器について、基礎的な演奏技法を身に付けて演奏している。＜技－②＞【演奏の聴取】 ◆主な旋律や副次的な旋律、全体の響きを聴きながら、演奏できる。＜技－③＞【演奏の聴取】
		思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容や、曲想を生かした表現などを工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	音色に気を付けて旋律楽器及び打楽器を演奏したり音を合わせて演奏したりするなどの基礎的な技能を身に付けて楽器を演奏している。	
2	ひびき合いを生かして	知識・技能	互いのパートを聴き合いながらアンサンブルする学習に興味・主心をもち、器楽の学習に主体的に取り組もうとしている。	◆8分の6拍子の流れにのり、互いのパートを聴き合いながら演奏する学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【演奏の様子の観察・演奏の音の聴取】 ◆旋律の掛け合いや重なりを生かした表現の工夫をしながら、フレーズをどのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【演奏の様子の観察・演奏の聴取・発言】 ◆8分の6拍子の流れにのり、音の響き合いやフレーズを生かして表情豊かに演奏している＜技－①＞【演奏の観察・演奏の聴取】
		思考・判断・表現	曲の仕組みやパートの役割を理解しながら、曲想を生かした表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	旋律の動きやフレーズ、全体の響きを聴きながら、拍の流れにのり、自分の音と友達の音を調和させて演奏している。	
2	日本の音楽・世界の音楽	知識・技能	日本や世界の様々な音楽に興味・主心をもち、表現や思考・判断・表現賞の学習に主体的に取り組もうとしている。	◆トを付けた旋律と付けない旋律の違いに気を付けて、「子もり歌」を曲想にふさわしい表現で歌っている。＜技－①＞【歌っている表情の観察・歌声の聴取】 ◆日本の子守歌に興味・主心をもち、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－①＞【歌唱時の様子の観察】 ◆日本の民謡の歌い方や楽器の音色、旋律やリズムの特徴を感じ取り、それぞれのよさや面白さに気付いて「こきりこ節」と「谷茶前」を聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【思考・判断・表現賞時の表情の観察・発言や記述の内容】 ◆日本の民謡の歌い方や伴奏の楽器の音色、旋律やリズムの特徴を感じ取りながら、曲想にふさわしい表現で「こきりこ節」を歌っている。＜技－②＞【歌っている表情の観察・歌声の聴取】 ◆「こきりこ節」から、日本の民謡の音階やリズムの特徴を感じ取りながら、伴奏を加えて表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【演奏の様子の観察・演奏の聴取】 ◆沖縄の音階やリズムの特徴を生かし、伴奏を加えながら表現を工夫したり、旋律をつくりだし、どのように表現するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－②＞【演奏の様子の観察・演奏の聴取】
		思考・判断・表現	日本の音階やリズムの特徴を感じ取り、それらを生かしながら表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	日本の民謡の旋律やリズムの特徴を感じ取りながら、曲想にふさわしい表現で歌っている。	
2	豊かな表現を求めて	知識・技能	歌詞や曲想を感じ取ったり、仕組みを生かして演奏したりすることに興味・主心をもち、豊かな表現を求めて主体的に音楽活動に取り組もうとしている。	◆「風とケーナのロマンス」を8分の6拍子の流れにのり、リズムや音程に気を付けて歌唱したり、音色に気を付けて演奏したりしている。＜技－②＞【演奏時の様子の観察・歌声や演奏の聴取】 ◆パートの重なりや、掛け合いなど、音楽の縦と横の連が生み出すよさや面白さを感じ取りながら、「風とケーナのロマンス」の表現を工夫する学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－②＞【話し合いの様子・演奏時の様子の観察】 ◆楽器の音色、旋律のまとまり、音の重なりを感じ取り、パート同士のかかりを生かした曲想の表現を工夫し、「風とケーナのロマンス」をどのように演奏するかについて、自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－②＞【練習や発表場面で演奏の聴取】 ◆「冬げしき」の歌詞の内容や曲想を生かした表現で歌う学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－①＞【歌っている表情や様子の観察・歌声の聴取】 ◆歌詞の発音や音程に気を付け、互いのパートの音を聴き合いながら、拍の流れにのって「冬げしき」を表情豊かに二部合唱している。＜技－①＞【歌っている表情や様子の観察・歌声の聴取】 ◆曲想や歌詞の表す情景にふさわしい表現を工夫し、「冬げしき」をどのように歌うかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【歌っている表情や様子の観察・歌声の聴取】
		思考・判断・表現	拍の流れや声部の動きなど、音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	音楽表現をするための基礎的な技能を高め、歌ったり、楽器を演奏したりしている。	
3	音楽のききどころ	知識・技能	曲想とその変化、曲の構造やその特徴に興味・主心をもち、思考・判断・表現賞の学習に主体的に取り組もうとしている。	◆楽器の音色やリズム、速度、旋律の反復や変化、合いの手を言葉で表すなどして、曲の特徴や演奏のよさに気付いて聴く学習に進んで取り組もうとしている。＜主－①＞【発言の内容】 ◆曲全体にわたる曲想とその変化などの特徴を感じ取るとともに、曲の構造を理解して聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【発言や記述の内容】 ◆音楽を形づくっている要素のかかり合いによってつづられている曲の面白さや特徴を理解して聴く学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－②＞【活動の様子の観察】 ◆曲想とその変化などの特徴や音楽を形づくっている要素のかかり合いから、想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、曲の特徴を理解して聴いている。＜思考・判断・表現－②＞【発言や記述の内容】
		思考・判断・表現		
		主体的に学びに取り組む態度	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、曲の構造や特徴を理解して、味わって聴いている。	

令和5年度 音楽科 評価規準（ 5 学年） 江戸川区立平井西小学校				
学期	単元名	評価の観点		日の評価規準
3	気持ちを合わせて	知識・技能	曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもって演奏する(歌う)学習に、友達と協力しながら主体的に取り組もうとしている。	◆節奏を聴いて曲や合奏に興味・主心をもち、器楽の学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－①＞【表情の観察・発言の内容】 ◆リズムやフレーズの反復や変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、曲想を生かした表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【演奏の様子の観察・演奏の聴取】 ◆曲想やパートの役割にふさわしい表現で演奏している。＜技－①＞【演奏の様子の観察・演奏の聴取】 ◆互いの楽器の音、リズム、主な旋律や副次的な旋律、音の重なりや和声の響き、音楽の縦と横の主係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、合奏の表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－②＞【発言の内容・演奏の様子の観察】 ◆主な旋律や副次的な旋律、全体の響きを聴きながら、自分の音を友達の音と調和させて合奏をしている。＜技－②＞【演奏の様子の観察・演奏の聴取】
		思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想を生かした表現などを工夫し、どのように演奏するか(歌うか)について思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	曲想にふさわしい表現で演奏したり、楽器の特徴を生かして旋律楽器及び打楽器を演奏したり、音を合わせて演奏したりするなどの基礎的な技能を身に付けて楽器を演奏している。	

令和5年度 音楽科 評価標準（6 学年） 江戸川区立平井西小学校				
学期	単元名		評価の観点	日の評価規準
1	音の重なりとひびき	知識・技能	音が重なる響きに主心をもち、響き合いを生かして表現する学習に主体的に取り組もうとしている。	◆「マルセリーノの歌」の曲の感じをつかみ、調からくる曲想の変化に興味・主心をもち、主体的に演奏している。＜主－①＞【発言・演奏している表情の観察】 ◆互いのパートを聴き合い、パートの役割にふさわしい表現で「マルセリーノの歌」を演奏している。＜技－①＞【演奏の聴取】 ◆「ハンガリー舞曲 第5番」の旋律の繰り返しや変化に気付き、そのよさや面白さを感じ取りながら曲全体の構成を理解して聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【発言や記述の内容】 ◆「マルセリーノの歌」の、調からくる曲想の変化にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の願いや、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【演奏している表情の観察・演奏の聴取】
		思考・判断・表現	音が重なる響きを聴き取り、そのよさや美しさを感じ取りながら表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	旋律の重なり、強弱、速度、音色、調、拍の流れなどの要素に気を付け、曲想を生かした表現で演奏している。	
1	ひびき合いを生かして	知識・技能	音が重なる響きに主心をもち、響き合いを生かして表現する学習に主体的に取り組もうとしている。	◆「ロック マイソウル」を、声を重ねて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－①＞【演奏している様子・発言の内容】 ◆「ロック マイソウル」の音の重なりや響き合いの面白さを感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【演奏の様子や表情の観察・歌声の聴取】 ◆「カノン」の、旋律の繰り返しや重なりに気付き、そのよさや面白さを感じ取りながら楽曲全体の構成を理解して聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【思考・判断・表現賞している様子・発言の内容】 ◆「カノン」の音の重なりや響き合いの美しさを感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【演奏している様子の観察・演奏の聴取】 ◆拍の流れや強弱に気を付け、響き合いを生かして自分の音を友達の声と調和させて「カノン」を合奏している。＜技－①＞【演奏の聴取】
		思考・判断・表現	音が重なる響きを聴き取り、そのよさや美しさを感じ取りながら表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	旋律の重なり、強弱、速度、音色、調、拍の流れなどの要素に気を付け、曲想を生かした表現で演奏している。	
1・2	音楽会にむけて	知識・技能	歌唱の表現に興味・主心をもち、歌唱の学習に主体的に取り組もうとしている。	◆音楽会で演奏する合奏曲について、反復や強弱などの音楽の要素を理解し、その働きが生み出すよさを感じ取りながら思いや意図をもって演奏している。＜思考・判断・表現－①＞【演奏している様子・言語活動・作品や学習カード】 ◆歌詞の内容や曲想を生かした表現で歌ったり、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌っている。＜技－①＞【演奏の聴取】 ◆自分が担当する楽器について、基礎的な演奏技法を身に付けて演奏している。＜技－②＞【演奏の聴取】 ◆主な旋律や副次的な旋律、全体の響きを聴きながら、演奏できる。＜技－③＞【演奏の聴取】
		思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想を生かした表現などを工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	音色に気を付けて旋律楽器及び打楽器を演奏したり音を含わせて演奏したりするなどの基礎的な技能を身に付けて楽器を演奏している。	
2	演奏のみりよく	知識・技能	様々な演奏のよさに興味・主心をもって思考・判断・表現賞したり、歌詞の内容、曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図をもって歌ったりする学習に主体的に取り組もうとしている。	◆「交響曲第5番第1楽章」の全体の曲想やその変化を感じ取り、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－①＞【表情の観察・記述の内容】 ◆速度、強弱などを手がかりに、感じ取ったことを言葉で表すなどして、「交響曲第5番第1楽章」冒頭の特徴や演奏のよさを理解して聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【表情の観察・記述の内容】 ◆演奏者や指揮者による表現の違いを聴き比べ、それぞれの音楽表現のよさを味わって聴いている。＜思考・判断・表現－②＞【表情の観察・記述の内容】
		思考・判断・表現	旋律の反復・変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、歌詞の内容、曲想を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	互いに聴き合い、旋律の反復・変化を感じ取りながら、歌詞の内容、曲想を生かした表現で歌っている。	
3	私たちの国の音楽	知識・技能	日本の伝統的な音楽や和楽器に興味・主心をもち、聴いたり表現したりする学習に主体的に取り組もうとしている。	◆「越天楽今様」の、旋律の動きや歌い方に主心をもち、表現する学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－①＞【練習時の様子・話し合いでの発言の内容】 ◆「越天楽今様」の、旋律の動きの特徴を感じ取り、歌詞の情景や曲想にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【練習時の様子・話し合いでの発言の内容】 ◆「越天楽今様」の、旋律や音の動きの特徴を生かして、歌詞の情景や曲想にふさわしい歌い方、声の出し方で歌ったり、楽器を演奏したりしている。＜技－①＞【練習時や発表時の演奏の聴取】 ◆「春の海」から、箏や尺八の音色や奏法の特徴を感じ取り、そのよさを味わって聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【話し合いの様子・記述の内容】 ◆箏や尺八の音色や奏法に興味をもち、「春の海」を聴く学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－②＞【思考・判断・表現賞時の様子や表情・発言や記述の内容】 ◆「春の海」の、和楽器の掛け合いの面白さを感じ取るとともに、曲の構成、速さの変化などに気を付けて聴いている。＜思考・判断・表現－②＞【発言や表情の観察・記述の内容】
		思考・判断・表現	歌詞の表す情景を思い浮かべながら雅楽の旋律の特徴を感じ取り、それらを生かした表現の仕方について自分なりの思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	雅楽の旋律の特徴を生かして、歌詞の情景や曲想にふさわしい歌い方で表現している。	
3	音楽に思いを込めて	知識・技能	曲に込められた思いを感じ取って聴いたり、歌ったりする学習に主体的に取り組もうとしている。	◆「ふるさと」の歌詞の内容を味わい、曲想を感じ取って表現を工夫し、思いや意図をもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－①＞【発言の内容・歌っている様子の観察】 ◆「ふるさと」の歌詞や旋律からフレーズをとらえ、曲想を生かした表現を工夫して、どのように歌うかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－①＞【歌っている表情や様子の観察・歌声の聴取】 ◆呼吸や発音に気を付けて、曲想にふさわしい自然で無理のない、響きのある歌い方で「ふるさと」を歌っている。＜技－①＞【歌っている表情や様子の観察・歌声の聴取】 ◆互いの歌声、主な旋律や副次的な旋律、音の重なりや和声の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、「ふるさと」の合唱の表現を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えや願い、意図をもっている。＜思考・判断・表現－②＞【歌っている表情や様子の観察・歌声の聴取】 ◆「別れの曲」を、盛り上がりを感じ取りながら聴いたり、「さようなら」を思いや意図をもって歌ったりする学習に主体的に取り組もうとしている。＜主－②＞【思考・判断・表現賞の様子・発言や記述の内容・歌っている表情や様子の観察】 ◆曲の構成に気付き、強弱や速度、和声などの曲想とその変化を感じ取りながら、想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、「別れの曲」の特徴を理解して聴いている。＜思考・判断・表現－①＞【思考・判断・表現賞の様子・発言や記述の内容】 ◆「さようなら」の曲想を生かした表現を工夫し、互いの歌声や全体の響き、伴奏を聴きながら、自分の声を友達の声と調和させて合唱をしている。＜技－②＞【歌っている表情や様子の観察・歌声の聴取】
		思考・判断・表現	歌詞の表す情景や気持ちを想像したり、言葉の意味や歌詞の内容を理解したりして、それらを生かした歌唱表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
		主体的に学びに取り組む態度	理解した歌詞の内容や曲の構成にふさわしい表現の仕方であたり、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌ったり、声を含わせて歌ったりするなどの基礎的な技能を身に付けて歌っている。	